

ヨ一テボリ補習校 入園希望者説明会 資料

1. 定員 約10名(幼児部は年少組・年中組が合同でクラス運営を行うため、年度ごとに受け入れ可能人数が変わります。)

2. 幼児部授業時間

金曜校:入室 16:20-16:25 授業 16:30-18:00(一学期), 16:30-18:20(二学期以降)

土曜校:10:00-12:00 (不定期的な場合もあります。)

3. クラスの目標

- 鉛筆、はさみ、のりなどの道具を使って、工作や運筆練習に積極的に取り組むことができる
- 日本語の歌を歌ったり、物語を楽しんだりできるようになる
- 一年をかけて、ひらがなが読め正しく発音できるようになる
- 簡単なひらがながいくつか書けるようになる

4. 授業内容

金曜校 16:30-18:00(一学期) 16:30-18:20(二学期以降)

- 歌、発音練習、音読練習、手遊びなど
- 絵本、紙芝居の読み聞かせ
- 運筆、ひらがなの練習
- 工作

土曜校 10:00-12:00 (不定期的な場合もあります。)

- 季節の行事を中心に、様々な活動を行います。天気がよい日には、外遊びも行います。

5. 学費

- 一人 1500kr/学期 (前年度末の総会にて変更の可能性あり)

6.入学申込書提出締め切り日:2023年 2月 27日(月)

提出先: oyako.gbg@gmail.com (メールにて添付ファイルか原本提出)

補習校入園にあたっての注意事項

補習校の設置目的および家庭学習について

補習授業校は、日本に帰国する予定、またはその可能性のある子供たちが帰国後に日本の学校にスムーズに適應できるように、日本語で国語や算数の教科を学習するための学校です。このため、小学部の授業では教科書を使い、日本国内での授業進度になるべく合わせたペースで授業を進めています。

しかしながら、ヨーテボリ補習校の授業は週に一度2時間であり、国内の小学校と比べると大変限られています。このため、補習授業校は、日本語教育の機会を家庭学習を補習する立場から提供することを基本としています。補習校に通っているだけでは日本語の力を伸ばすことは難しく、家庭での学習、保護者のサポートが欠かせません。保護者の皆様には、小学校就学以前の段階から家庭内で積極的に日本語を使用し、子供たちの日本語の発達をサポートして下さるようご協力をお願いします。

幼児部卒園前には、担当教員と面談を行います。小学部に進む準備がまだできていないと思われる場合は、保護者と相談・合意の上で、次年度も同じ学年に留まることができます。

欠席連絡について

無断欠席は、講師や他の子供たちに迷惑がかかります。欠席する場合は、必ず事前にクラス担任にご連絡ください。

通園にあたって

補習校は Redbergsskolan の校舎を借りています。教室内のものにはむやみに触れないよう子供たちにお伝えください。

金曜日の夕方子供たちも疲れていると思います。必要であれば、事前に昼寝をしたりおやつを食べさせるなどして、授業に楽しく参加できる状態で登園させてください。

鉛筆やハサミなどの道具には名前を書いてください。登園前に持ち物が揃っているよう、毎回確認してください。また、教室では自分の持ち物は管理し、物を大切に扱うようにお伝えください。

授業開始前に、トイレを済ませておいてください。また、教員にトイレに行きたいと伝えられるよう練習しておきましょう。

教室では日本語を話します。先生や友達の話の聞いたり、自分の気持ちが伝えられるよう、家庭でもご指導をお願いします。入学式の前には、日本語であいさつや返事ができるようになっておきましょう。

待ち時間について

幼児部の保護者は、子供の必要に応じて呼び出される場合がありますので、授業時間中は原則として校内で待機するようお願いいたします。